## 水平線



2020部内ロボコン

2020/ / ( )

企画者：小野玲矢

# 

# 目的

今年の技術班の大会がないため来年の大会に向けての技術の向上また、団結力を高め、新しいことに挑戦できるようになる。

# 競技の概要

ロボット班とプログラミング班に分かれて行います。ロボット班は１グループ3から5人になります。お互いにサッカーゴールのような物をコート内に設置しており、それにボールを入れて点数を競う競技です。詳しい説明はロボット班概要をご覧ください。

プログラミング班は、１グループ２から４人に分かれ作った作品の完成度、実用度、発想力で競います。時間の関係で必ずしも作品を完成させなくてもいいです。しかし、完成度が下がるのはご承知の上でお願いします。

詳しい説明はプログラミング班概要をご覧ください。

**安全**

安全はロボコンにおいて最も優先すべき事項です。 設計されたロボットの安全性は、大会の安全原則にとって何よりも重要な問題です。参加チー ムは、ロボットの設計者として、ロボットの安全性に責任を負います。 また、チームは、大会の最大限の安全性を確保するために、主催者と緊密に連携し、協力しな ければなりません。 また、チームメンバーだけでなく、観客や大会に関わる人々、周辺の環境を含めて安全が担保 されるよう注意してください。 チームは、大会参加前に、ロボットの安全性に十分な注意を払う必要があります。暴力や、暴言、相手の作品を壊すような行為をした場合その場で退場してもらいます。

**ロボット班概要**

競技方法は、簡単に言えばサッカーをロボットでやるという方法です。

お互いにサッカーゴールのようなものと、二チームで一つのボールがありそれを相手のゴールに入れて点数を獲得する競技です。制限時間は5分、より多くの点数を獲得したチームが勝利となります。総当たり戦で一位を決めます。

<ロボットの規定>

モーターの数：　個

大きさ：縦横　　　ｃｍ　高さ　　　ｃｍ

<コート詳細>

縦：　　　ｃｍ

横：　　　ｃｍ

素材：

<ゴール詳細>

横：　　　ｃｍ

奥行き：　　　ｃｍ

高さ：　　　ｃｍ

<ボールの詳細>

直径：　　　ｃｍ

素材　：

**プログラミング班概要**

言語は、問わないがHTMLは言語ではないので注意してください。

しかし、HTMLを土台としてjavascriptやpythonを使うのは大丈夫です。

なので、HTMLとjavascriptを使って作ったホームページは作品として出品可能です。

必ずしも完成させなくてもいいですが何を作ろうかを明確にしてください。しかし、多少点数に影響することを承知の上でお願いします。

転作、公開されているプログラミングコードの改善しただけ、盗作は禁止です。

<競技方法>

先生も含め大会参加者全員の前で作成した物のプレゼンを行ってもらい、

先生も含め大会参加者一人一人には完成度、実用度、発想力それぞれ5点ずつ計１５点持っており点数をつけてもらいその点数で競う。プレゼンは、１グループ1回のみでプレゼン時間は

5分間、スクリーンを利用して行う。その時にコードの説明もしなければならない。

その後に2分の質疑応答を行う。

　　　　　参加申込書

期限2020/ / ( )

部門（どちらかにまるで囲ってください）

ロボット班/プログラミング班

チーム名



作品の説明、特徴（使用した言語の提示も必ず）

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |